

目 次

口 絵

禅研究所開所三五周年・坐禅堂開場二〇周年記念式典参列者
大分県国東町・泉福寺開山堂内部

記念講演会

開かれたアイデンティティ——仏教の役割を求めて—— 河合隼雄 (二)

論 文

流布本『洞谷記』の諸本成立について 河合隼雄 (三)

『天台小止観』の研究 (五) — 大野栄人 (四七)

ハワイの仏教と日本仏教

——ハワイ開教寺院をたずねて—— 木村文輝 (一〇三)

続々々『曹洞宗務局普達全書』の総目録

川口高風(二三)

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(上)

菅原諭貴(二五)



勅修百丈清規の纂輯をめぐる政治的背景 I

長谷部幽蹊(三八)

延享度曹洞宗本末牒が作成されるまで

——僧録司可睡斎とその配下大洞院門中の寺院をとおして—— 鈴木哲雄(六八)

平成一二年度禅研究所活動記録

(一五)

禅研究所開所三五周年・坐禅堂開設一〇周年記念事業報告

(二〇)

中国山西省「五台山研究会」と学術交流の覚書締結報告

(二七)

執筆者紹介

(二九)

編集後記

(三〇)